

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：健康福祉 部 保健医療推進 室 健康政策 課

1. 基本情報

901

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：地域医療 実施施策：救急医療体制の整備		
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2-10		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 10 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位： %)	
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	今年度の実績値 92

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6(上期)	R6(通期)
	受診者数(人)	-	6,607	10,069	14,063	21,558	7,512	18,124
	電話相談件数(件)	-	8,376	12,190	16,728	16,651	6,681	13,631

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	207,016	320,467	251,542	259,675
	その他	22,904	23,569	22,905	23,126
	指定管理委託料	173,950	89,239	174,997	146,062
	①合計	403,870	433,275	449,444	428,863
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0
		修繕料	0	0	0
	運営	人件費	296,450	310,758	329,069
		事業等経費	0	0	0
		その他	107,420	122,517	120,375
		指定管理納付金	0	0	0
	②合計	403,870	433,275	449,444	428,863
純収支(①-②)		0	0	0	0

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	171,600	230,747	195,727	184,130	245,453	300,996
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	189,963	286,047	299,101	277,554	305,387	303,962
	(内、指定管理委託料)	137,148					

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、年4回の定期清掃により、常に清潔を保っている。備品台帳は毎年更新し、市に提出している。経年劣化によるエアコンのガス漏れや、水道管からの水漏れが発生したが、市と協議の上速やかに修繕を行った。古着を回収し、ウエスとして再利用するなど環境にも配慮している。	B	館内の衛生面・安全面に配慮し、定期的に施設の点検・確認が行われ、修繕が必要な場合は都度適切に対応されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター長をはじめ、休日夜間の診療に支障がないよう、権限を持った職員を適宜配置している。職員研修はOJTを中心に、看護師を対象に外部講師を招いた研修も行った。	A	施設運営が安全にできるよう、必要な人員が配置されている。また職員の研修を実施し、スキルアップに貢献している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡簿を各部署に周知。消防法に基づき8月と2月に消防訓練を実施した。自然災害対応マニュアルの見直しを行った。	B	緊急連絡先の周知・消防訓練が適切に実施されているため、防災体制は整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	いつでも受診できる施設であることがサービス向上につながるため、医療スタッフの安定確保に取り組んでいる。苦情・トラブルに対しては迅速に対応し、職員間での情報共有も進め、再発防止に取り組んでいる。	A	苦情・トラブルに関し、職員間で周知し再発防止に努めている。利用者からの意見も聞きサービス向上を図っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業は計画通りに実施。看護師ミニ講座やニュースレターなどを通じて、適切な施設利用を促すよう取り組んだ。年末年始にはインフルエンザが大流行し、待ち時間も長くなったが、大きな混乱なく診療を行った。	B	年末年始にインフルエンザの感染が大流行し、患者数が急増したものの、効率的に対応できていた。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。個人情報の取扱いには十分配慮している。ホームページの情報は適宜更新している。年4回のニュースレターなどを通して情報提供は充実している。	B	申請書類等、個人情報を適切に管理している。広報活動や情報公開などにも努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	会計士による会計監査を受け、適切な経理処理を行っている。受診者数の減少により診療報酬が大幅に減収となったが、指定管理委託料の範囲内で運営した。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。想定より患者数が少なかったものの、指定管理